

## 9. 結婚意向者と非意向者の結婚・育児観

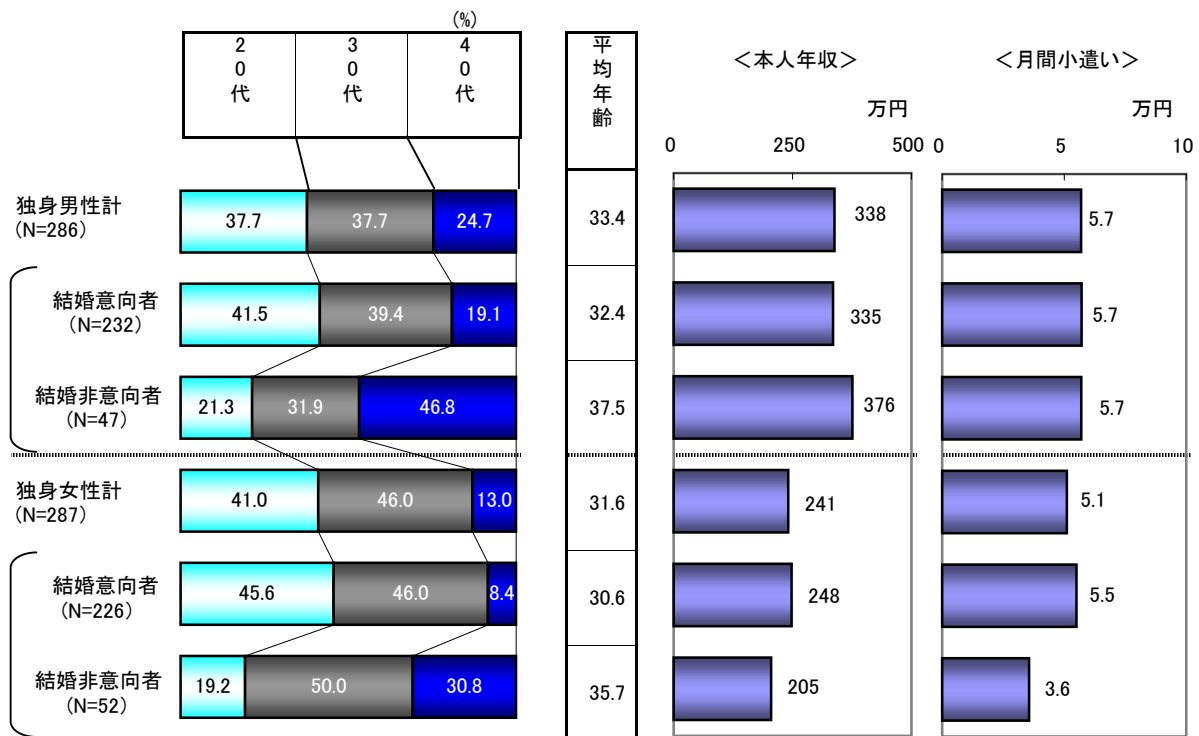
### 9-1. 結婚意向者と非意向者の年齢

結婚意向者と非意向者とは、結婚観や育児観が異なっているが、詳しく見ていく前に、それぞれの年齢や本人の年収をみると、下図のようになる。

男性の場合、結婚意向者の方が若い。意向者では4割が20代であるのに対し、非意向者では、4割が40代で占められている。年齢が高いゆえか、年収は非意向者の方が平均で40万円ほど高くなっている。

女性でも、年齢差は大きく、平均で5歳の開きがある。男性とは異なり、年収は年齢とリンクしていない。むしろ、年齢の若い結婚意向者の方が年収は高い。月間小遣いも同様である。

図表9-1. 結婚意向者、非意向者の年齢と本人年収

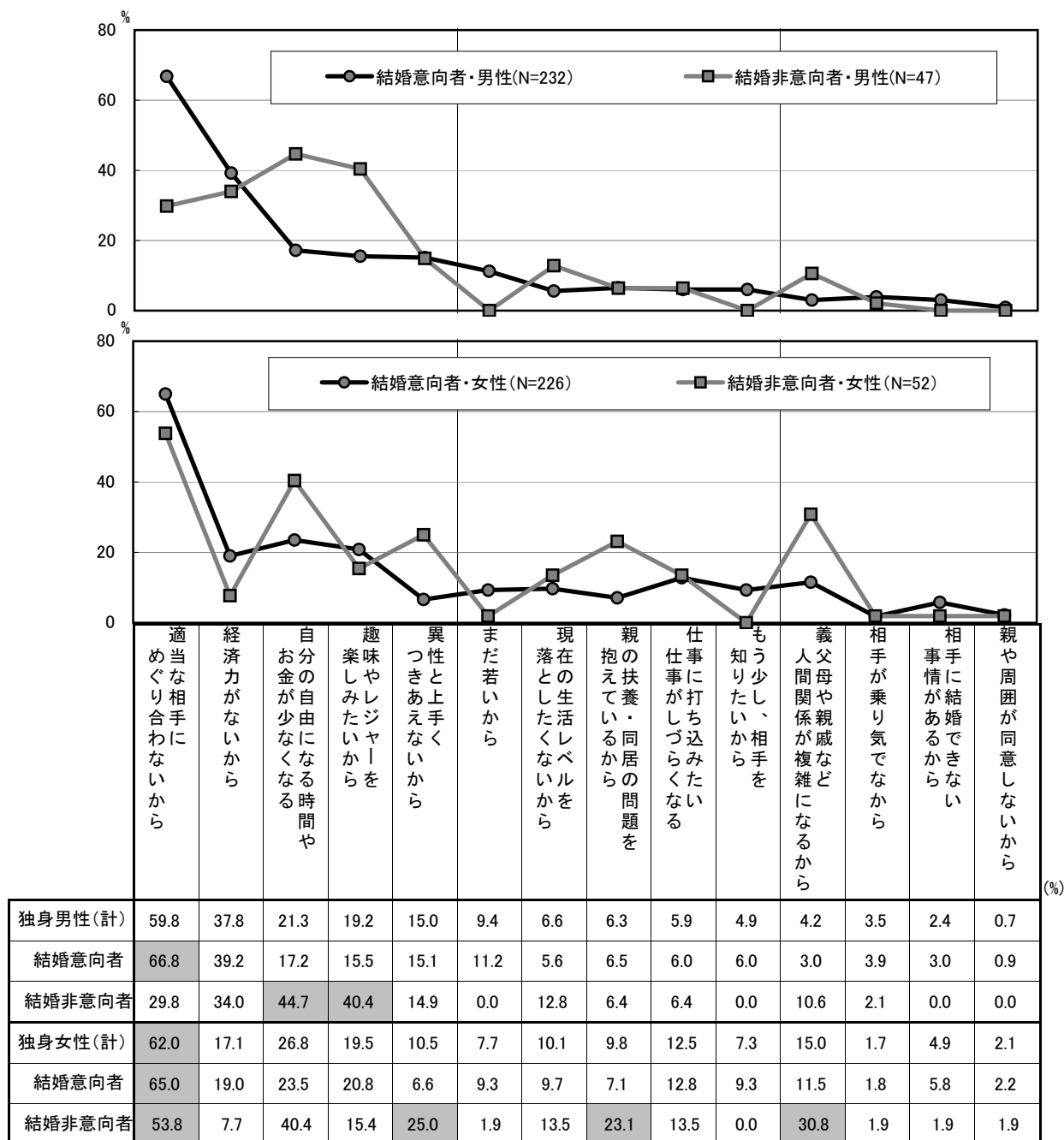


## 9-2. 結婚していない理由

男性の場合、結婚非意向者は「自由になる時間やお金なくなる」「趣味やレジャーを楽しみたい」といった現在の生活を維持したい気持ちが結婚に至らない理由になっているが、結婚意向者では、「適当な相手にめぐり合えない」ことが最大の理由になっている。

女性の場合も「適当な相手にめぐり合えない」が最大の理由になっているが、結婚非意向者ではこの他「義父母や親戚など人間関係が複雑になる」「親の扶養・同居の問題を抱えている」「異性と上手く付き合えない」などが結婚の障壁になっている。

図表9-2. 結婚していない理由(複数回答)

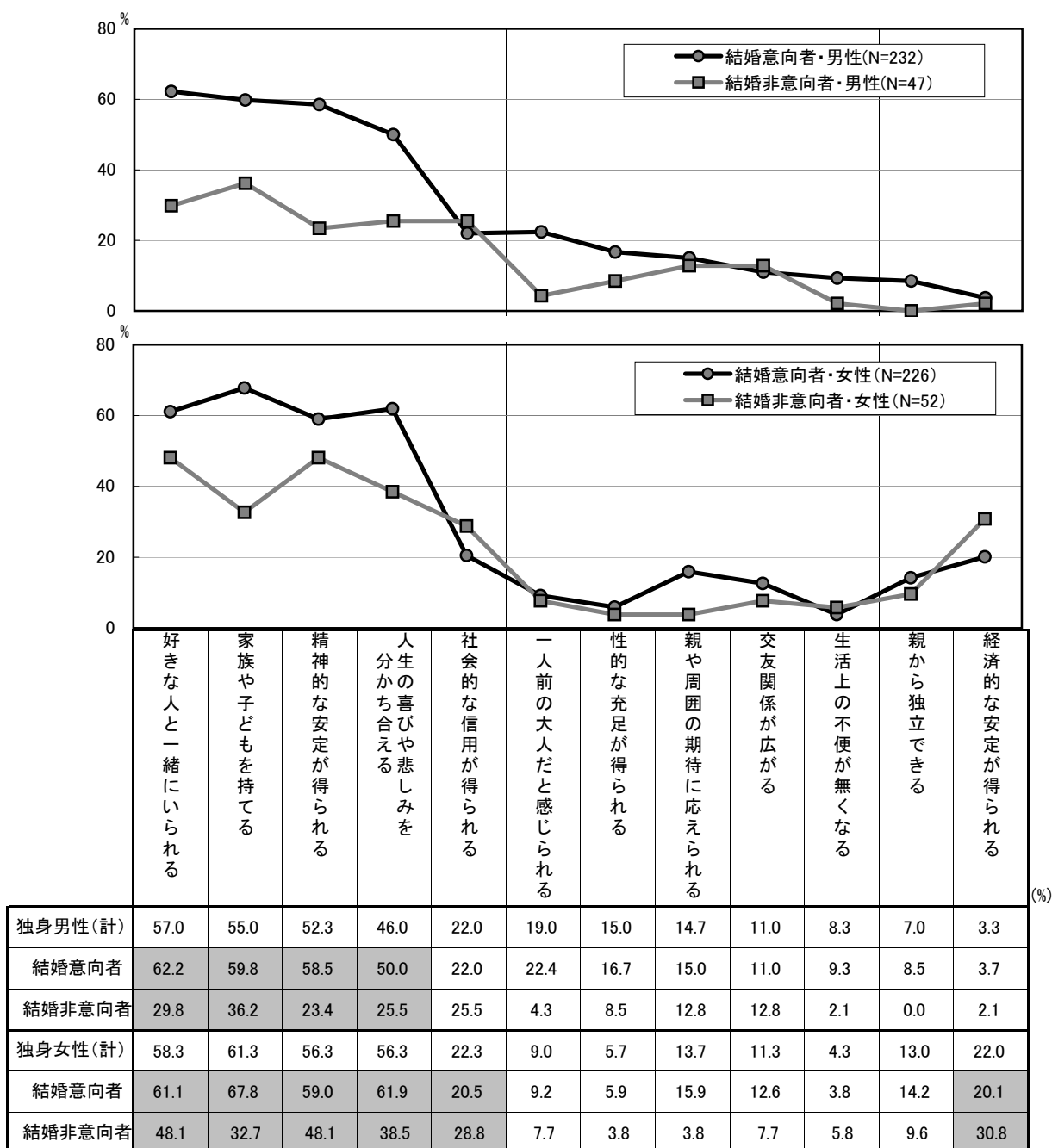


### 9-3. 結婚のよい点

男女とも結婚非意向者は、ほとんど全ての点で結婚意向者より割合が低い。  
とりわけ、「家族や子どもを持てる」をはじめ「好きな人と一緒にいられる」「精神的な安定が得られる」「人生の喜びや悲しみを分かち合える」などで顕著な差がある。

但し、女性の場合、結婚非意向者は意向者よりも「経済的な安定が得られる」「社会的な信用が得られる」ことを結婚のよい点として感じている。

図表9-3. 結婚のよい点(複数回答)

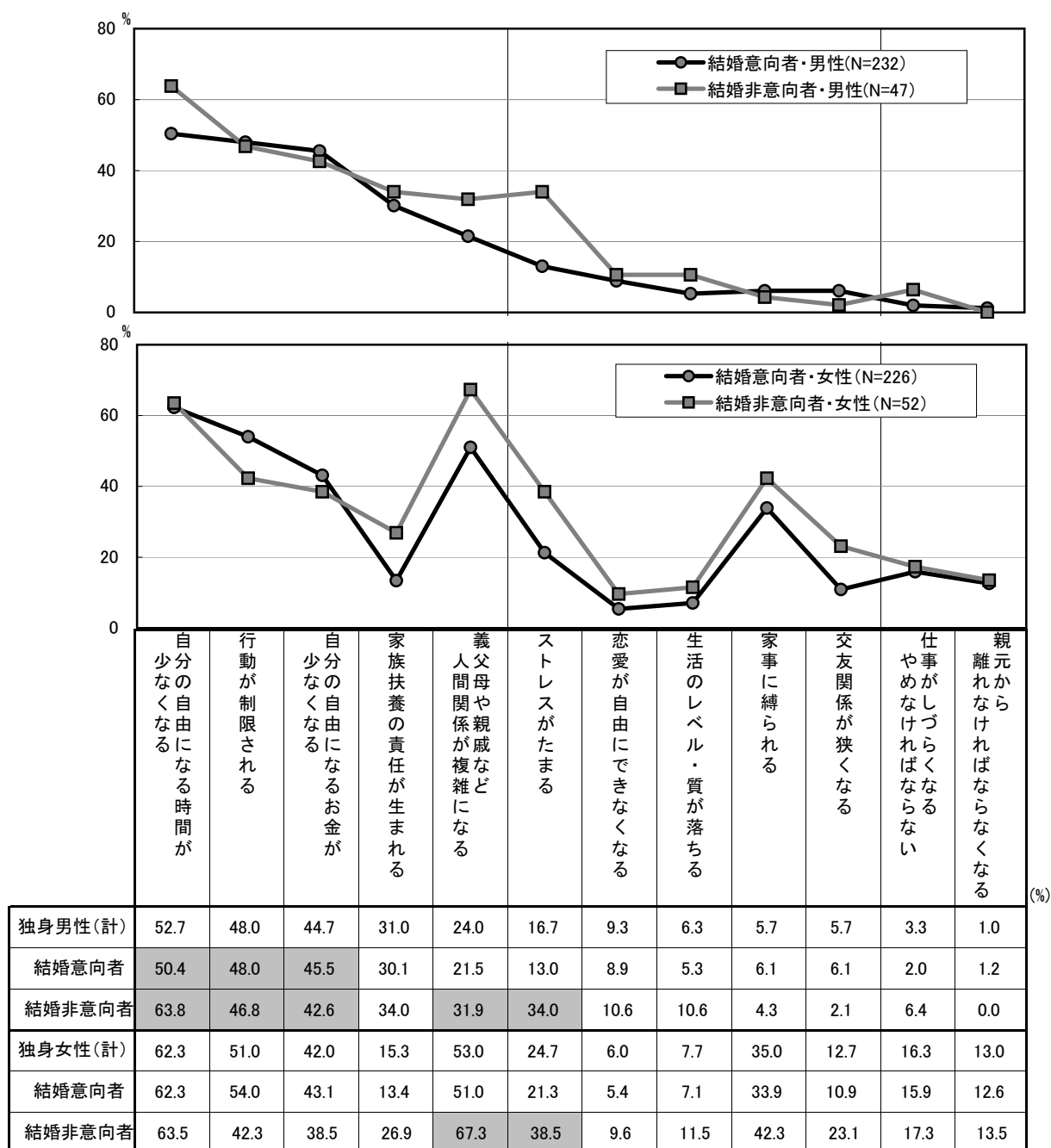


## 9-4. 結婚のよくない点

男性では、結婚意向者も非意向者も、「自分の自由になる「時間」や「お金」が少なくなる」及び「行動が制限される」が結婚のよくない点と感じていることは共通しているが、非意向者の場合、これらに加え「ストレスがたまる」「義父母などとの人間関係が複雑になる」もよくない点と感じている。

女性の場合は「行動が制限される」を除き、概ね結婚非意向者の方がよくない点を感じる度合いが強い。とりわけ度合いに違いが見られるのは「ストレスがたまる」と「義父母などとの人間関係の複雑さ」である。

図表9-4. 結婚のよくない点(複数回答)



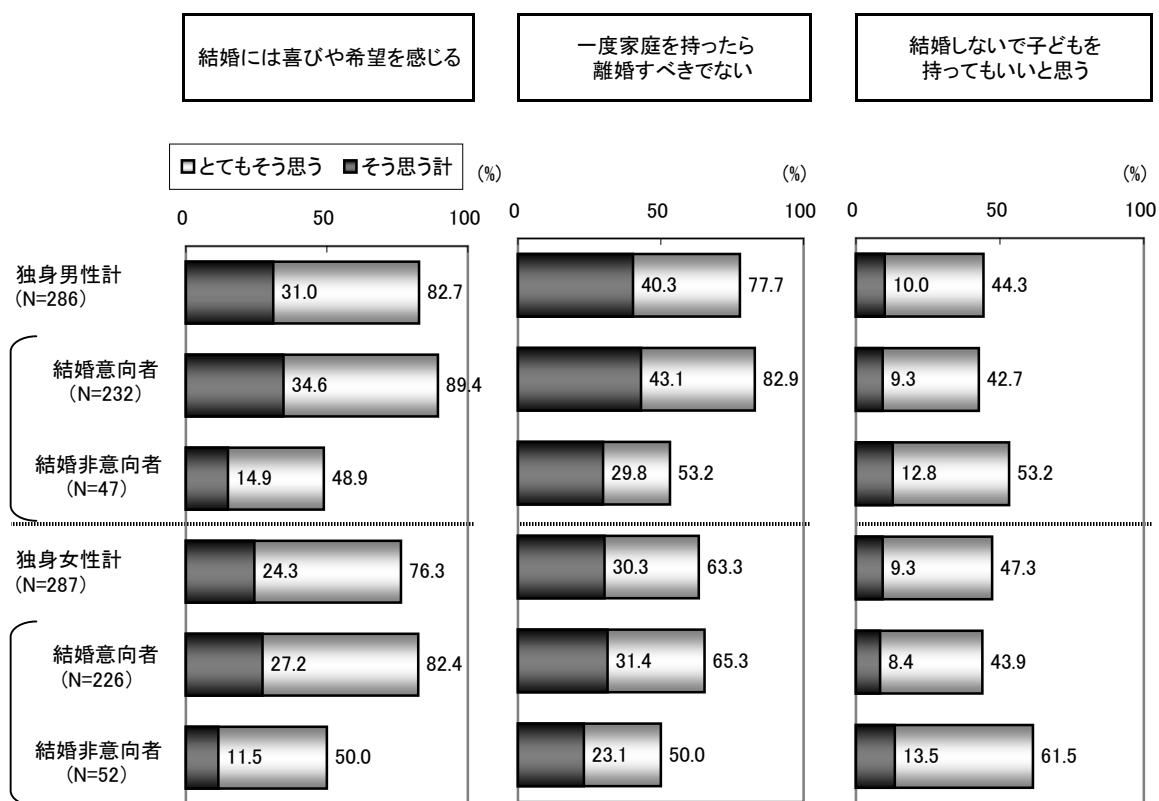
## 9-5. 結婚に対する意識

「結婚には喜びや希望を感じる」という意見に対しては、男女とも結婚意向者の大半が肯定しているが、非意向者では半数に過ぎない。

また、「一度家庭を持ったら、余程のことがない限り離婚すべきでない」という意見に対しても結婚意向者は男性で8割強、女性で6割強が肯定しているものの、非意向者では半数強にとどまっている。

一方、「結婚しないで子どもを持ってもいいと思う」に関しては、結婚意向者より非意向者の方が賛同している。

図表9-5. 結婚に対する意見

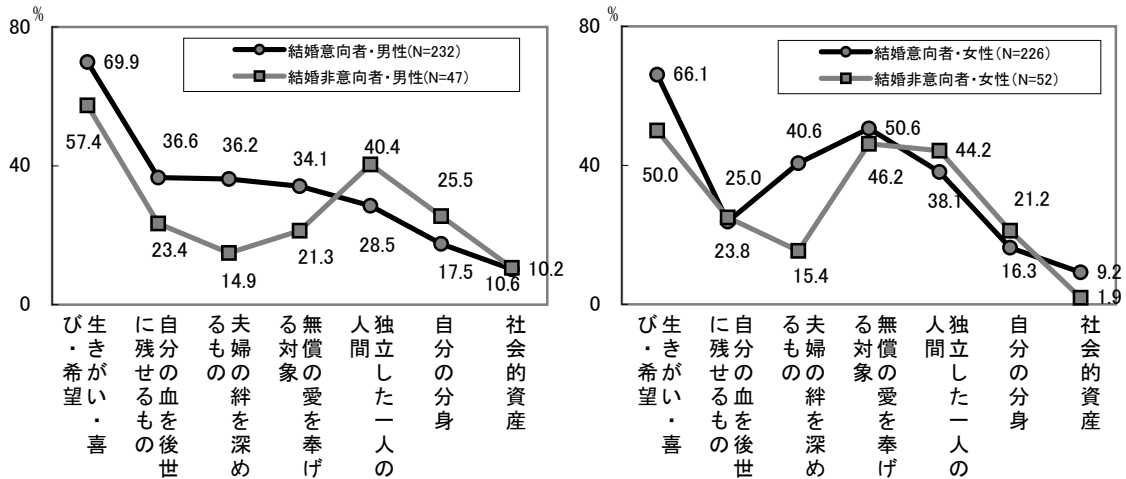


## 9-6. 子どもの位置付けと育児意識

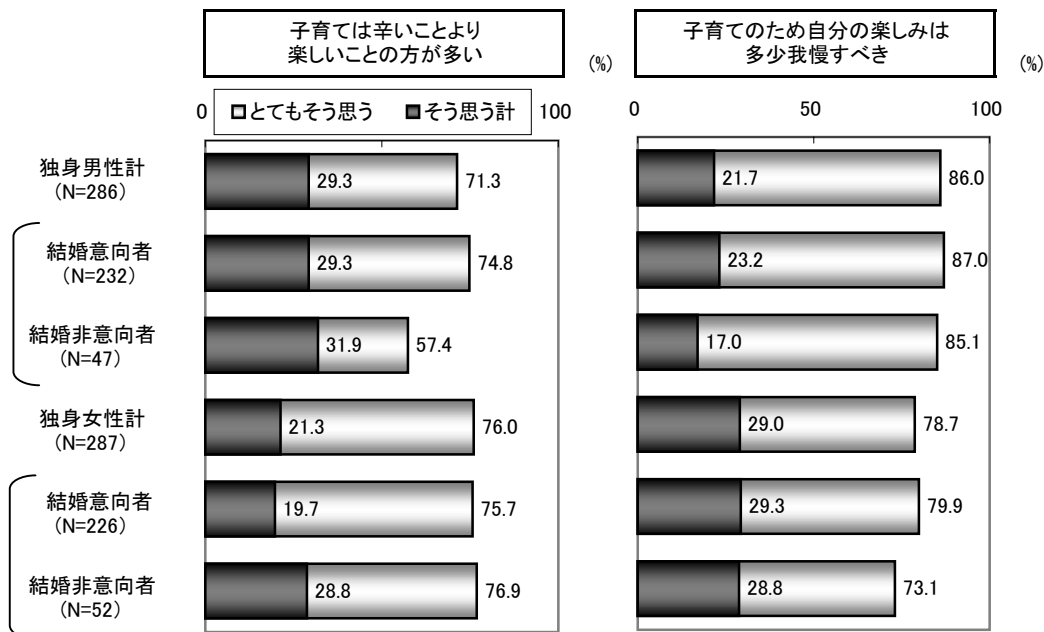
子どもの位置付けを見ると、意向者では男女とも子どもは「生きがい・喜び・希望」で「無償の愛を捧げる対象」と考えており、更に「夫婦の絆を深めるもの」と捉えている。非意向者も「生きがい・希望・喜び」「無償の愛を捧げる対象」と感じているものの、「夫婦の絆を深めるもの」は低くなっている。むしろ「独立した1人の人間」「自分の分身」と見る傾向が強い。

育児に関しては、男性の結婚非意向者は意向者ほど「育児の楽しさ」を感じていないが、女性では、ほとんど差がみられない。「子育てのため自分の楽しみは多少の我慢すべき」という意見に関しては、男女ともに結婚意向者の方が高めである。

図表9-7. 子ども位置付け(回答3つまで)



図表9-7. 育児に関する意見(各単数回答)

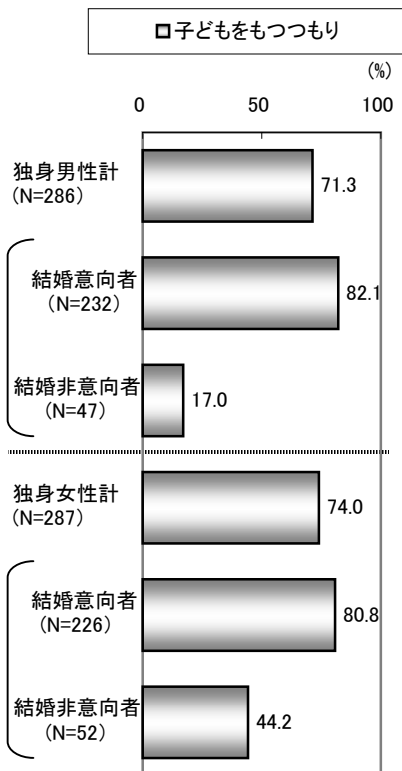


## 9-7. 育児に対する意識

前述したように、女性の場合は結婚意向のない人でも「育児の楽しさ」は感じている。また、子どもは「自分の分身」と捉える人も存在しており、それゆえか結婚非意向者でも4割強は「子どもをもうけたい」と答えている。(男性の結婚非意向者では2割に満たない)

「子どもをもうけるつもりがないおよび今後もうけるつもりの子どもの人数が理想の子ども数より少ない」理由を見ると、結婚意向者では、男性の場合は「経済的負担」が、女性の場合は「高年齢出産」が主な理由になっている。結婚非意向者では「結婚するつもりがない」が最大の理由だが、女性では「子どもを育てる自身がない」「子どもを虐待しそう」という理由も挙げられている。

図表9-8. 今後子どもをもうける意志(各単数回答)



図表9-9. 今後持つ予定の子ども数が理想より少ない理由  
—理想より少ない・持たない理由

